

比較家族史学会

会報 比較家族史 18

事務局 〒113 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学社会科学研究所 利谷研究室

比較家族史学会第二一回研究大会

日時 一九九二年六月五日(金)・六日(土)
場所 東京都児童会館

(渋谷駅より徒歩七分 地図参照)

五日会場 東京都児童会館 講堂

六日会場 東京都児童会館 ホール

六月五日(金)

◇総会 (13:00から)

◇自由報告 (13:45~15:50)

・近世後期農村の寺子屋師匠と「子供組」

「へ子育て」と子どもの世界」から見る

「イエ」と「ムラ」

吉田 勉(大宮市立博物館)

・擬制的親子関係―信州一農村の「取り上げ親」

をめぐって―

荒井 和美(東洋大学大学院)

・里親・里子関係における「子どもの福祉」

―ドイツにおける法発展―

鈴木 博人(茨城大学)

懇親会(一〇周年記念パーティー)

日時 一九九二年六月五日

場所 渋谷東急イン

時間 午後五時三〇分から

費用 一〇、〇〇〇円

六月六日(土)

「市民公開シンポジウム」東京大会

◇開催の挨拶 (10:00~10:20)

東京大会実行委員長 石川 利男(日本大学)

比較家族史学会会長 大竹 秀男(武庫川女大)

◇司会者 趣旨説明 (10:20~10:40)

山住 正己(東京都立大学)

田中真砂子(お茶の水女子大学)

◇報告 (10:40~12:00)

・「子どもの権利」の誕生とその社会史的背景

寺崎 弘昭(東京大学・西洋史)

・家族・親による「子育て」と法制度の役割

山脇 貞司(静岡大学・法律学)

◇昼休み (12:00~13:00)

◇特別報告 世界の子どもたち

沢 良世(ユニセフ広報官)

◇報告 (13:30~14:50)

・村のなかで育った子どもたち

中江 和恵(東京家政大学・日本史)

・「ハー・インディアン」の世界から

原 ひろ子(お茶の水女子大学)

・文化人類学)

◇中休み (14:50~15:10)

◇コメントから (15:10~16:00)

ノイス・マーグレット・金子、堀江俊一外

◇質疑応答 (16:00~17:30)

(シンポジウム実行委員) 石川利夫(委員長)・大

口勇次郎・清水浩昭・渡辺欣雄・山田昌弘・野村育

代)

東京シンポジウムについて

〔会員の方へ〕

1 研究会・シンポジウムへの参加・連絡は同封の葉書をご利用ください。今回の研究会は「市民公開シンポジウム」が含まれてい

〔一般の方へ〕

6 5日の懇親会は十周年記念パーティーを兼ねることになります。懇親会会場の渋谷東急インは東京都児童会館から歩いて数分のところにあります。できるだけ多くの会員の参加をお願いいたします。

2 シンポジウム会場は六八〇名収容可能な施設ですので、ご夫妻揃ってのご参加およびお知り合いの方をお誘いの上ご参加いただければ幸いです。この場合、同封の葉書に参加人数をお書き添え願えば幸いです。同封のパンフレットが必要な場合には、必要な部数をお書きの上、早めに郵便にて実行委員会事務局に申し出てください。

3 小さなお子様（2歳以上、7歳未満）をお連れの場合には、6日のシンポジウムの間お子様をお預りします。この場合、人数の都合がありますので、必ず事前に葉書にてご連絡ください。お子様をお預けの場合には、午前〇時までに

1 シンポジウムの参加希望の方は、シンポジウム実行委員会の方に葉書でご連絡ください。葉書でご連絡がないときには、会場が満員の場合には入場をお断りする場合があります。

4 シンポジウム当日、人口・家族（特に親子関係）についての資料集・レジュメをお渡しします。この資料集・レジュメは当日の参加者に配布するものであり、後日郵送などでお送りすることはできませんので、ご了承ください。

2 小さなお子様（2歳以上、7歳未満）をお連れの場合には、シンポジウムの間お子様をお預かりします。この場合、人数の都合がありますので、必ず事前に葉書にてご連絡ください。お子様をお預けの場合には、午前〇時までに

5 当日の弁当などは特に用意いたしません。

3 葉書をいただいても、特別に問題がない場合にはこちらから改めて連絡はいたしません。ご了承ください。

〔連絡先〕

「市民公開シンポジウム」東京大会実行委員会事務局
〒一〇一 東京都千代田区三崎町二―三―一
日本大学法学部 石川利夫研究室
(☎)〇三―五二七五―八六〇九

3 住所変更、所属変更などがありましたら、会費振込用紙の連絡欄にお書きいただくか、もしくは左記宛にご連絡をお願いいたします。

1 会費の納入について
振込用紙を同封しましたので、一九九二年度分会費の納入をよろしくお願いいたします（年会費三〇〇円）。未納年度が複数にわたる会員には、未納の内訳を書いたものを入れてあります。

2 『比較家族史研究』第六号は、三月末に会員に発送いたしました（年報は、九一年度分会費納入者のみ一冊無料でお送りいたします）。第六号は特別定価で二二〇〇円ですが、執筆には一五〇〇円、会員には一七〇〇円で頒布いたします。ご希望の方は、牧田まで（連絡先は後掲）その旨御一報ください。

2 『比較家族史研究』第六号について
『比較家族史研究』第六号は、三月末に会員に発送いたしました（年報は、九一年度分会費納入者のみ一冊無料でお送りいたします）。第六号は特別定価で二二〇〇円ですが、執筆には一五〇〇円、会員には一七〇〇円で頒布いたします。ご希望の方は、牧田まで（連絡先は後掲）その旨御一報ください。

事務局からのお知らせ

1 会費の納入について

振込用紙を同封しましたので、一九九二年度分会費の納入をよろしくお願いいたします（年会費三〇〇円）。未納年度が複数にわたる会員には、未納の内訳を書いたものを入れてあります。

2 『比較家族史研究』第六号について

『比較家族史研究』第六号は、三月末に会員に発送いたしました（年報は、九一年度分会費納入者のみ一冊無料でお送りいたします）。第六号は特別定価で二二〇〇円ですが、執筆には一五〇〇円、会員には一七〇〇円で頒布いたします。ご希望の方は、牧田まで（連絡先は後掲）その旨御一報ください。

なお、学会事務局には第三号以降の在庫があります。会員定価一三〇〇円ですので、ご希望の方は同様に連絡をお願いいたします。弘文堂には第一号以降の在庫がありますので、必要な方は一般書店・大学生協などを通じてお買い求めください（通常定価）。

3 住所変更、所属変更などがありましたら、会費振込用紙の連絡欄にお書きいただくか、もしくは左記宛にご連絡をお願いいたします。

4 十周年記念事業の寄付について

先に十周年記念事業の寄付についてお願いいたしましたところ、多くの会員の御協力をいただくことができました。四月二〇日現在の入金状況は別掲のとおりですが、秋のシンポジウム開催に向けて引き続き寄付を募っております。会員の皆様には、なおいっそうのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

① 寄附金一口 三〇〇〇円

できれば二口お願いできれば幸いです。

② 送金方法

郵便振替の口座番号は次の通りです。

口座番号 東京八―六〇四九六四

口座名義 比較家族史学会

同封の振替用紙をご利用ください。

(この振替口座は十周年記念事業の寄付金募集専用口座です。学会費の口座とお間違いないようご注意ください。)

5 秋の研究大会の自由報告募集について

本年秋の第二回研究大会は、「市民公開シンポジウム」大阪大会として、十一月六日(金)・七日(土)の両日、エル・大阪(大阪府立労働センター)で催されます。六日が自由報告、七日が公開シンポジウムとなります。つきましては、自由報告の報告者を募集しますので、希望者は左記にご連絡をお願いいたします。

〒六〇二 京都市上京区烏丸今出川
同志社大学法学部 井ヶ田良治研究室
(☎〇七五―二五一―三五三三)

十周年記念事業寄付者御芳名

○協力団体として寄付をいただいた団体

株式会社 エイザイ

小野薬品工業株式会社

株式会社 クボタ

株式会社 三共

三昇商事株式会社

塩野義製薬株式会社

第一製薬株式会社

中外製薬株式会社

株式会社 椿本チェーン

鳥居薬品株式会社

日本新薬株式会社

藤沢薬品工業株式会社

松下電器産業株式会社

山一証券株式会社

山之内製薬株式会社

(一九九二年四月一〇日まで)

なおこの他に、イソライト工業株式会社、武田薬品工業株式会社、田辺製薬株式会社、大日本製薬株式会社、日本生命の各社から、寄付の申込をいただいております。

○会員寄付

十万円 大竹 秀男

五万円 江守 五夫 有地 亨

森 謙二 清水 浩昭

四万円 永原 慶二

三万円 鎌田 浩 住谷 一彦

石川 利夫 田中真砂子

黒木 三郎 大藤 修

一万五千元 高橋 博子 奥山 恭子

清水 昭俊

井戸田博史 新島 一彦

日本性教育協会

服藤 早苗 田中 久夫

湯沢 雍彦 牧田 勲

九千元 日本家系協会

六千元 梅村 恵子 白石 玲子

義江 明子 上野 雅和

西野悠紀子 老川 寛

星野 澄子 中嶋 邦

大平 裕一 南方 暁

武井 正臣 片多 順

松嶋由紀子 肥前 栄

幹事会 議事録

日時 一九九一年一月二〇日
場所 大阪ガーデン・パレス

(1) 報告事項

1 『比較家族史研究』第六号の刊行進捗状況の報告。

2 『シリーズ家族史』第一期 第六卷「離婚」の刊行進捗状況の報告。

・シリーズと切離し、単行本として刊行させてもらえないか、と三省堂より申入れあり。承認。

(これは過日『離婚の比較社会史』として刊行されました)

・編集委員は有地亨先生と他一名(老川寛先生)とする。

3 同第II期各巻の刊行進捗状況報告
・六卷「親と子」の編集委員は、清水浩昭先生に依頼。他メンバーは清水先生に任ずる。

4 学会会議関連

5 その他

(2) 審議事項

1 新入会員の承認

2 非会員学会報告者への謝礼について

3 『比較家族史研究』第六号の臨時定価について
最新号一冊を贈呈する。

4 『比較家族史研究』第六号の臨時定価について

いて

増頁につき、今回のみ特別定価とする。

(本会報二頁「事務局からのお知らせ」2をご参照ください)

4 事務局メンバーの補充・交代について
『比較家族史研究』編集(奥山恭子先生)事務の一部を吉野晃先生が引き継ぐ。

十周年記念事業として行われる『事典・家族』の編集事務、シンポジウム関係事務を家永登先生に依頼する。

5 国際交流の窓口設置について

住谷一彦・メーワルト・三木妙子の三先生に依頼する。

6 十周年記念事業

① 寄付の件

・十周年記念事業関係の経費は特別会計とする。

・財務委員は、江守五夫・山中永之佑先生にお願いする。

・会員からも寄付を募り、一口三千円とする。学会終了後ただちに寄付募集をおこなう。

② 「東京シンポジウム」と「大阪シンポジウム」について

・プログラムは別個に作成する。

・シンポジウムの参考資料として、人口問題研究所の協力で親と子に関する人口統計の資料をつくり、当日配布する。

・シンポジウムの成果を刊行する。

千円

野村 明代 佐藤 宏

中野 英子 中込 睦子

石原 通子 栗原 弘

中川 高男 大田 素子

寺本 千里 小島 宏

峰岸 純夫 柳谷 慶子

萩原なつ子 小玉 稜子

森 安彦 関 啓子

竹本 康博 森本 敦司

ノイス・金子・マージェレット

光永 洋子 末成 道男

植木とみ子 二宮 孝富

〔一九九二年四月二〇日現在・入金順〕

会員寄付合計 八八〇、〇〇〇円

なお、両シンポジウムの概要については、過日寄付の募集の際に同封しました「市民公開シンポジウムの開催について」をご参照ください。

③事典の刊行

一二月末に項目を選定し、三月に編集会議を予定。

7 第二三回大会以降の会場について

8 会費滞納者について

9 名誉会員について

10 その他

「早稲田大学国際シンポジウム」(アジア諸国の慣習とその近代化)を本学会として後援する。

総会 議事録

日時 一九九一年一月二一日

場所 武庫川女子大学

1 新入会員の紹介

2 『比較家族史研究』の刊行について

3 『シリーズ家族史』第I期、第II期の刊行について

4 非会員報告者への謝礼について

5 国際交流の窓口について

6 十周年記念事業について

7 その他

新入会員

亀長 洋子 イタリア中世家族史

学大学院

竹村 祥子 家族社会学

手大学

須長 史生 家族社会学

応大学研究生

松村真木子 家族関係学

お茶の水大学大学院

鳥光美緒子 西洋教育史

大学

上杉 富之 社会人類学

立大学大学院

政岡 伸洋 日本民俗学

仏教大学大学院

入江 和夫 西洋法制史

岡庭 義行 社会人類学

太田 素子 教育学・教育史

床谷 文雄 民法

大阪大学

水谷 孝子 発達心理学・乳幼児保育

金川 智恵 心理学

武庫川女子大学

藤谷 智子 発達心理学・教育心理学

女子大学

愛知女子短期大学

明治大学大学院

郡山女子大学

慶

岩

東京大

広島

東京都

樟

武庫

武庫川

李 光奎 家族と親族

広島経済大学

鎌田 浩 日本法制史

東京大学

ソウル大学校社会科学大学人類学科

専修大学

小暮 幸子 社会学

大平 幸美 日本古代史

所属変更 (含む訂正)

NHK学園講師

西岡 八郎 社会学・人口研究

星野 澄子 家族法・法女性学

清水 昭俊 国立民族学博物館

岩本 通弥 東海大学

北条 浩 ショージ・メイソン大学

神奈川

題研究所

厚生省人口問

大学短期大学部

立柳 聡 文化人類学

中山まき子 児童学

植木とみ子 福岡市市民局

奥田 郁子 お茶の水女子大学

森本 敦司 大阪千代田短期大学(非常勤)

東 秀子 社会学

大学院

堀内 正樹 社会人類学

お茶の水女子大学

江守 五夫 東京家政大学

清水 浩昭 流通経済大学

藤原 明久 日本法制史

順天堂大学

中林 伸浩 文化人類学

二松学舎大学

家永 登 家族法・医事法

神戸大学

上杉 妙子 文化人類学

金沢大学

北里大学

専修大学

住所変更(所属変更を含む)

(非常勤)

野村 明代 家族社会学

山瀬 善 経済史・経営史

お茶の水女子大学人間文化研究科

小谷 真男 相関社会学